平成31年度「人づくり・まちづくり活動支援事業」の申請団体を受け付けます

町では、産業・福祉・芸術文化・スポーツ・コミュニティー活動など、さまざまな分野で地域の活性化を図るために、まちづくりのリーダーの育成及び町民の自主的なまちづくり活動を支援する、「津別町人づくり・まちづくり活動支援事業」を行っています。対象事業等は以下のとおりです。

■対象事業及び補助額

□人づくり活動支援事業 …町民が国内外で研修する事業
補助額…補助対象経費の１／２以内（限度額：国内８万円、国外 20 万円）
（過去に補助金の交付を受けた者が行う事業は、過去の事業完了日から５年を経過していること）

□まちづくり活動支援事業…町内の団体が既存の活動の拡充となる自主的なまちづくり活動を行う事業
（過去に申請した団体でも別事業での申請が可能になりました）
補助額…補助対象経費の総額以内（限度額：100 万円　下限額：５万円）

※補助対象外経費でも審査委員会で認められたものについては、対象経費となります。

■募集期間　平成 31 年３月１日（金）～３月 29 日（金）

■事業の審査と採択　申請者は、必要書類提出後、審査会において審査委員に事業概要等を説明していただき（プレゼンテーション）、審査の結果を経て、事業が採択されることになります。

参考・平成 30 年度に採択された事業
《人づくり活動支援事業》津別町農協青年部道外視察研修
《まちづくり活動支援事業》津別野外音楽祭 2018 プロジェクト、JazzFreaks フェスティバル in 津別、活汲地区納涼盆踊り大会、40 周年記念ダンスフェスティバル

申請・問い合わせ先　住民企画課　企画グループ　☎ 76 － 2151（内線 216）

相生が生んだ平成最後の大ヒット ご当地スイーツ「クマヤキ」に迫る！

タウンニュース Town News Tsubetsu つべつ 第23回

現在インターネットで公開中！　町の HP をご覧ください

今人気のご当地スイーツの「クマヤキ」。今年１月には製造施設のクマヤキハウスもオープンし、多い時には一日 1,300 個が売れるヒット商品です。人気の秘密は津別町が誇る立体作家の大西重成さんのデザインとこだわりの味。ヒットのきっかけは全国放送のテレビ番組の企画でした。関係者の証言から明らかになる、クマヤキのヒットの裏側に迫ります。

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月１回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10 年後 20 年後の町民への財産とします。完成した映像は、町の Web サイトや道東テレビ、YouTube 等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ（映像看板）」でも視聴することができます。
※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

職員がレポーターに挑戦

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!!　詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先　住民企画課　企画グループ　☎ 76 － 2151（内線 215）

平成 32 年度に建て替えが行われる予定の役場庁舎

特集　役場庁舎等建設

第８回審議会では建物の素材や機能性等を協議

前回は、昨年 12 月 17 日に開催された第７回審議会で、基本設計業務の委託業者がアトリエブンク（以下、「BNK」）に決定したことなどをお伝えしました。今回は、１月29 日に開催された第８回審議会の概要等をお伝えします。

基本設計の概要版は配布されるのか

委員　基本設計の概要版を全戸配布する予定はあるのですか。
事務局　広報紙に掲載する予定です。

外壁は木よりもコンクリートがよいのでは

委員　基本設計案の説明によると、外壁は木ということですが、メンテナンス費用はいくらになるのですか。私はコンクリートの方がよいと思います。
ＢＮＫ　コンクリートの外壁に断熱材を入れる外断熱を提案しています。その外壁に木を利用するという案です。メンテナンス費用がかからないような配慮を考えています。

ワンストップサービスをどう進めていくか

委員　ワンストップサービスを目指すとの検討についてはどうなっているのですか。
事務局　役場ＯＢなども活用した総合案内を置くという意見もありましたが、設置した自治体では、あまり利用例がないとのことから、１階に窓口業務を集め、ワンストップまでいかずともワンフロアサービスという形にすることを考えています。来庁者に最初に接する戸籍担当が総合窓口的な役割を担う想定をしています。

新庁舎建設に伴う周囲への影響の対策は

委員　庁舎裏に雪が吹きだまると思いますが対策はどうしますか。
ＢＮＫ　雪庇（せっぴ）になる可能性があるので対策を検討中です。

提示された案の中で災害対策に優劣はあるのか

委員　災害に対する優位性で案に違いはあるのですか。
ＢＮＫ　どの案でも災害に対応できるようにする必要があります。

新庁舎における使用熱源について

新庁舎における使用熱源案の比較では、事務局より「コスト面とエコ面で考えた場合、それぞれ利点があり決めかねています」と中間的な考えを説明しました。また、アドバイザーである北海道立総合研究機構の担当者からは「熱源をどうするかは何を指標にするかがポイントです。ライフサイクルコストなのか、ランニングコストなのか、環境なのか。私たちも知恵を絞っていきたいと考えています」とのコメントがありました。

第８回審議会以降の日程と資料の開示について

第９回審議会が、２月20日に開催されました。各資料は町ホームページで随時掲載していきます。
http://www.townt.tsubetsu.hokkaido.jp/

■本記事についての問い合わせ先
津別町庁舎等建設審議会事務局（役場総務課内）
☎76－2151　内線211・238

津別町役場庁舎等建設事業基本設計（案）に対するパブリックコメント（意見募集）の実施について

募集期間　平成 31 年３月 11 日から 25 日まで
対 象 者　町内に在住の方、町内に勤務・通学される方、町内に事業所を有する法人その他の団体
閲覧できる場所　津別町ホームページ、役場正面玄関ロビー、中央公民館、さんさん館
提 出 先　郵送、ＦＡＸ、Ｅメール、役場総務課または閲覧場所の職員
留意事項　個別に回答はいたしません。公表にあたっては個人情報の保護に配慮いたします。